

志岐八幡宮獅子舞太鼓踊り保存会

(地域文化活動部門)



概要

名 称 志岐八幡宮獅子舞太鼓踊り保存会
設立年月 昭和45年9月
会 長 山崎正司 (やまさき まさし)
会 員 数 52人
所 在 天草郡荅北町志岐7
主な活動地 熊本県内

志岐八幡宮獅子舞太鼓踊りは、大正六年に志岐八幡宮の建立に端を発している。

戦後、過疎化が進む中で、担い手の不足から一時途絶えた時期があったが、昭和四十五年に志岐十一行政区の若者が中心となり、保存会を結成し復興。

以来、志岐八幡宮の春秋の大祭で奉納を行うなど、地域に脈々と受け継がれてきた郷土芸能を伝え続けている。また、保育園児への獅子舞・太鼓踊りの指導にも積極的に取り組み、子供たちの情操教育に貢献するとともに伝承芸能の保存・継承に努めている。

この間、郡の郷土芸能大会への出場、九州管内の神社等への奉納など、町内外を問わず幅広い活動を展開してきている。

特に、平成九年には全国青年大会郷土芸能の部において最優秀賞を受賞した。また、平成十年には、国立劇場民俗芸能公演「日本の太鼓 太鼓は踊る」に本県の民俗芸能を代表して公演を行った。さらに、平成十一年には、岐阜県で開催された第十四回国民文化祭ぎふ99に出演するなど、活発な活動を展開している。

同保存会は技術の研鑽に努めるとともに獅子舞太鼓踊りの伝承、普及活動に積極的に取り組んでおり、今後ますますの活躍が期待されている。

これまでの活動歴

昭和四十五年 九月	会員十二名で、保存会結成	この年から春・秋の大祭奉納を始める
昭和四十七年	奉納演舞（祐徳稻荷神社）	太鼓踊り発足。この年から郷土芸能大会出場
昭和五十年	水俣青年の船が来町し、交歓会出演	
昭和五十一年	町制施行二十周年記念式典出演	
昭和五十三年	奉納演舞（太宰府天満宮）	
昭和五十七年	天草パルムツツ記念出演。奉納旅行（藤崎八幡宮）	
昭和六十二年	生深八ヤ祭郷土芸能祭出演	
昭和六十二年	奉納演舞（鹿児島）	
平成元年	保存会結成二十周年記念式典開催	
平成二年	若北町産業文化祭出演	
平成三年	奉納演舞（太宰府天満宮）	
平成五年	奉納演舞（宮地岳神社）	
平成七年	奉納旅行（唐津神社）	
平成九年	奉納演舞（太宰府天満宮）、日露交歓コンサート、県青年大会出場	
平成十年	国立劇場民俗芸能公演出演	
平成十一年	第十四回国民文化祭ぎふ99出演	

* 毎年、元日奉納と保育園児への獅子舞、太鼓踊りの指導を行っている